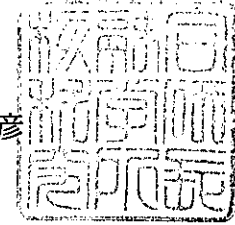


関係機関の長
関係学部等の長 殿
関係各位

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
核融合科学研究所長 竹入 康彦



助教の公募について（依頼）

このたび、当研究所では下記の要領で助教を公募いたします。

つきましては、関係各位にお知らせいただくとともに、適任者の応募について、よろしくお取り計らいくださいますようお願いいたします。

記

1. 公募する職種及び人員
助教 2名（年俸制、任期5年、在任中の業績評価により再任も可とする）

2. 所属
高密度プラズマ物理研究系輻射物理研究部門 及び
高温プラズマ物理研究系エネルギー輸送研究部門 各1名

3. 公募内容

核融合科学研究所は、ヘリカル研究部の7研究系と1センターで、核融合発電を目指した環状プラズマの総合的理解のために、大型ヘリカル装置(LHD)プロジェクトを推進している。高密度プラズマ物理研究系は、プラズマの生成・維持に必要な粒子供給法、プラズマの安定制御法、粒子排気法、プラズマ対向壁の熱除去法の確立を目指した研究を推進している。加えて、これらの課題解決に必要な機器や計測器の開発も精力的に行っている。高温プラズマ物理研究系は、高精度計測機器の開発と、それを用いた重水素放電における同位体効果の物理機構の解明や、更なる閉じ込め改善法の確立等につながる研究を推進している。

今回公募する助教2名は、いずれも計測器の開発を行い、それを用いてLHD重水素実験における研究に従事する。輻射物理研究部門はミリ波・マイクロ波を用いた計測を、エネルギー輸送研究部門は中性子計測を主要な手段とするが、熱意を持って取り組む意思があれば特にこれらの研究経験の有無は問わない。一方で、国内外の共同研究の推進や、大学院生・若手研究者の育成に対しては積極的に取り組むことを求める。

4. 希望事項
博士の学位を有する者、または取得見込みの者

5. 公募締め切り
令和2年9月25日（金）17時（必着）

6. 就任時期
採用決定後のなるべく早い時期

7. 選考方法
選考は、核融合科学研究所運営会議において行う。
選考においては書類審査を行い、必要に応じて面接を実施する場合がある。

8. 提出書類（(2)～(5)については8部必要）

- (1) 履歴書：原則として市販の用紙を使用し、可能な就任時期も明記すること。
(写真添付、取得学位名を明記の上、連絡先にE-mailアドレスを記入すること。)
- (2) 研究歴：任意の様式による。2,000字程度。
- (3) 就任後の抱負：任意の様式による。2,000字程度。
この中に、希望する研究部門名（「輻射物理」または「エネルギー輸送」）を記入すること。特に限定しない（どちらの研究部門でもよい）場合やそれぞれの研究部門に第一・第二の希望順位がある場合はその旨記載すること。
- (4) 研究業績リスト：和文と英文は別葉とすること。共著の論文については、共著者名をすべて記入し、それぞれの論文について、レフリーによる審査（査読）を経たものであるか、否かの区別を明確にすること。また、リストとは別に、主要な論文3編程度についてはその概要と本人の寄与についてまとめること。（任意の形式による。）
なお、リスト作成にあたっては、当研究所の「研究業績リスト作成基準」（当研究所ホームページ（アドレスは下記11.(1)参照）に掲載）によること。
- (5) 論文別刷：主要な論文（学位論文及び投稿中または投稿予定を含む。）3編程度の別刷を添付すること。（別刷がない場合はコピーでも可）
- (6) 推薦書等：推薦者がいる場合は推薦書、応募者について参考意見を述べることのできる方がいる場合はその方の氏名及び連絡先（2名以内）を記載した文書。いずれも任意の様式による。

上記の書類は、履歴書以外は原則としてA4判横書きとし、それぞれ別葉とすること。
また、各書類のすべてのページの右肩上に応募者氏名を必ず記入すること。

9. 書類送付先

〒509-5292 土岐市下石町322-6

核融合科学研究所 管理部 総務企画課 人事係

封筒の表に「助教公募関係書類」と朱書し、郵送の場合は簡易書留とすること。

10. 問い合わせ先

(1) 提出書類について

核融合科学研究所管理部総務企画課人事係

電話 0572-58-2013（直通）

(2) 研究内容について

核融合科学研究所ヘリカル研究部高密度プラズマ物理研究系

研究主幹 教授 森崎 友宏

電話 0572-58-2200（直通）

核融合科学研究所ヘリカル研究部高温プラズマ物理研究系

研究主幹 教授 榊原 悟

電話 0572-58-2220（直通）

11. その他

- (1) この公募内容については、当研究所のホームページ（URL：<https://www.nifs.ac.jp/jinji/>）に掲載していますのでご参照ください。
- (2) 提出された書類は返却しませんので、ご了解ください。
- (3) 給与待遇は年俸制になります（年俸の12分の1を月額支給）。
- (4) 当研究所の任期制については「核融合科学研究所研究教育職員の任期に関する規則」（当研究所ホームページ（アドレスは上記(1)参照）に掲載）によります。
- (5) 本人事においては男女共同参画社会基本法の趣旨を尊重します。
 - ・研究・教育業績や人物の評価において同等と認められた場合には、女性を採用します。
 - ・産前産後・育児・介護のための休暇・休業（育児部分休業、介護部分休業を含む。）の取得、または業務上もしくは通勤途上による傷病に起因する病気休暇・病気休職により研究を行うことができなかつた期間がある場合には、履歴書等にその旨明記していただければ、業績を評価する際に配慮します。

以上